

第2期川越町



まち・ひと・しごと

創生総合戦略



川越町人口ビジョン

令和3年3月
川越町

第2期

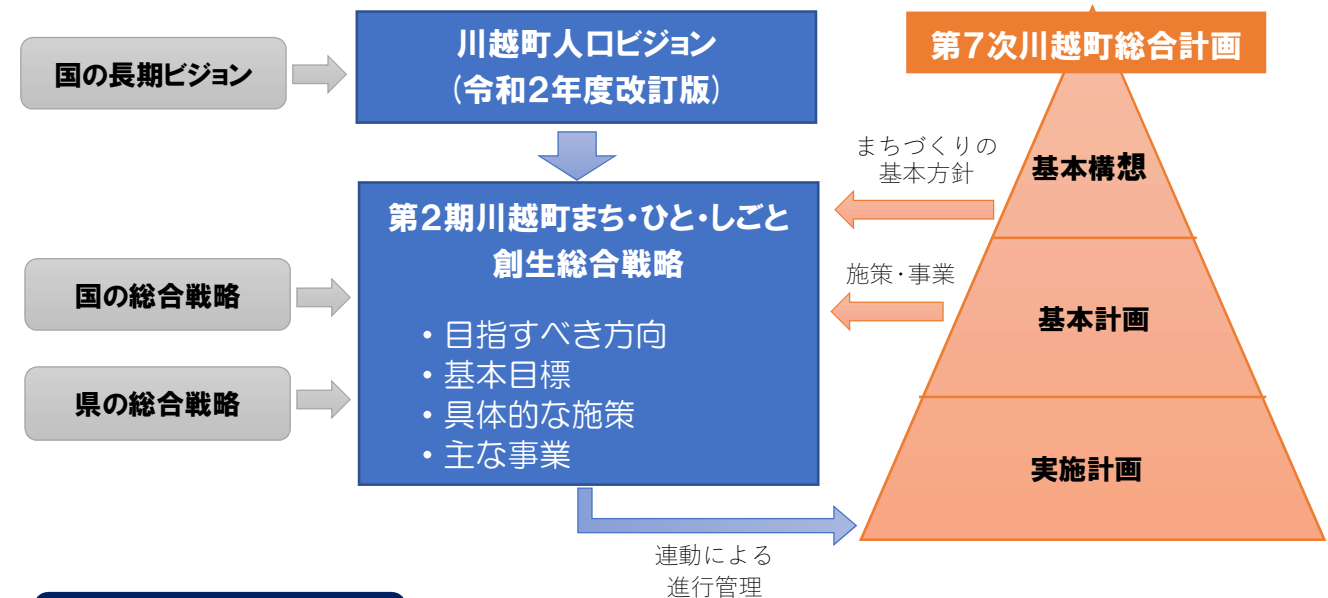
川越町まち・ひと・しごと創生総合戦略

川越町では、将来にわたって住みやすさを実感でき、活気があるまちにしていくため、平成27年度（2015年度）に「川越町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、計画的に施策展開を図ってきました。

この総合戦略は、令和元年度が最終年度となりますが、令和3年度から第7次川越町総合計画がスタートすることから、相互に連携を図り、取り組みを進めるため、総合戦略の計画期間を1年延長しました。令和3年度から地方創生に向けて、本町が重点的に取り組むべき施策を示した「第2期川越町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

総合戦略の位置づけ

第2期総合戦略は、川越町人口ビジョン（令和2年度改訂版）に定める「目指すべき将来の方向」や「人口の将来見通し」を達成するために、国・県の総合戦略を勘案しつつ、本町の最上位計画である第7次川越町総合計画（以下「総合計画」という。）と連動した具体的な施策や事業を組み込んだ計画とします。



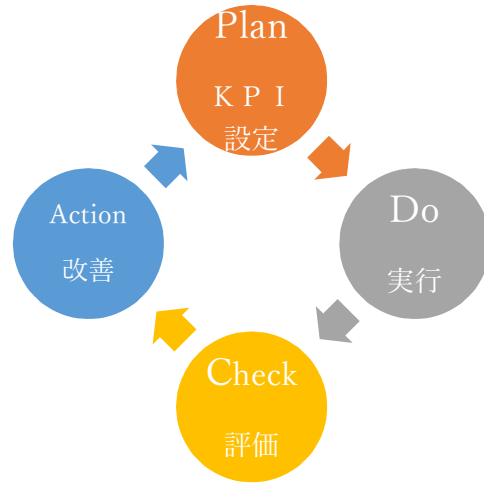
総合戦略の期間

第7次川越町総合計画の中間年次が令和7年度（2025年度）であり、総合計画と連動しながら施策を推進していくため、総合計画の目標年次に合わせ、総合戦略の期間を令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）までの5年間とします。

なお、毎年の施策・事業の評価・検証などにおいて改定が必要である場合には、適宜見直しを行っていくものとします。

進行管理

第2期総合戦略の推進にあたっては、基本目標ごとに施策内容と具体的な取り組みを示すとともに、取り組みの効果を検証する数値目標（重要目標達成指標）と重要業績評価指標（KPI）を、第1期総合戦略の評価を踏まえて設定し、PDCAサイクル（計画策定（Plan）、推進（Do）、点検・評価（Check）、改善（Action））により進行管理を行い、実効性を高めます。



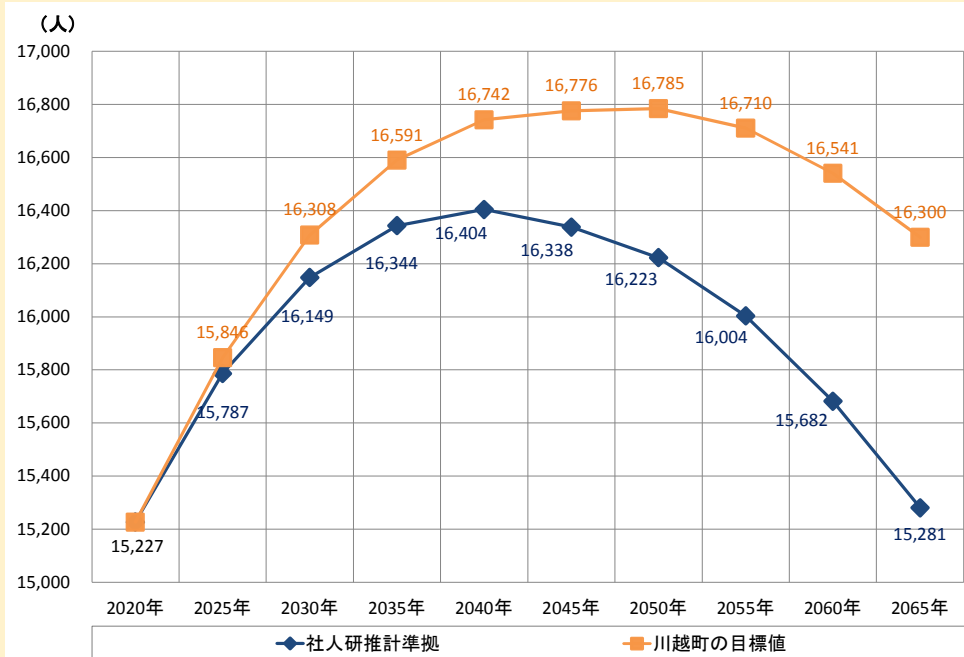
計画期間

令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）までの5年間

人口ビジョン

川越町の人口は令和32年（2050年）をピークに減少することが見込まれます。

本総合戦略を示す施策を展開し、出生率の上昇、社会増の維持を図り、人口の減少を抑制します。



将来展望の推計条件

《合計特殊出生率》
・2030年までに2.10まで上昇させ、その後一定で推移することを目標とします。

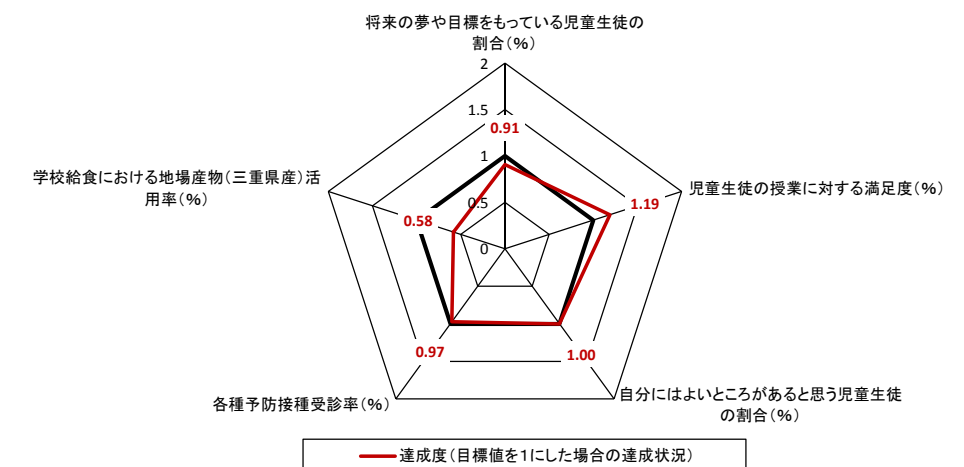
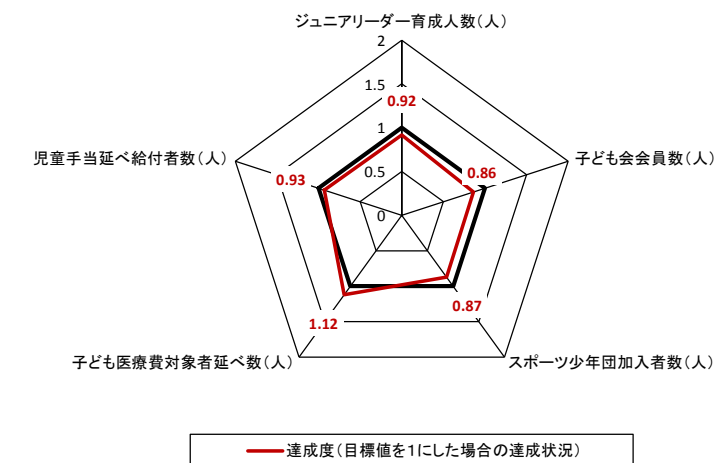
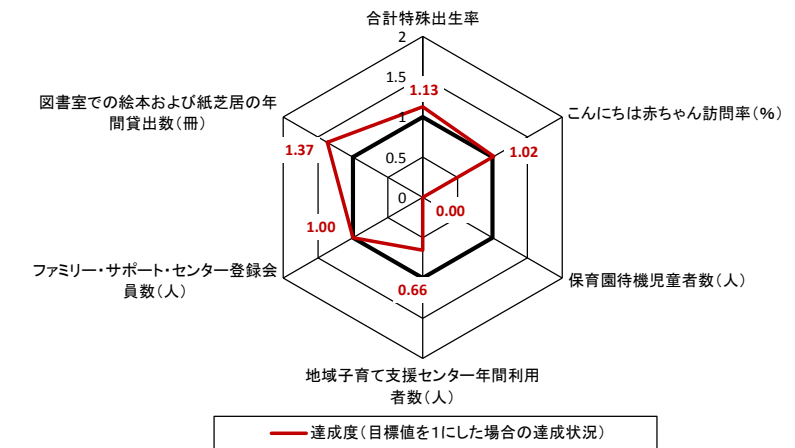
《純移動率》
・社人研が推計した純移動率を使用し、若い世代の転入をできるかぎり安定するように想定します。

第1期総合戦略の目標指標の達成状況

第1期「川越町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（平成27年度～令和2年度）の目標指標の達成状況は次の通りです。

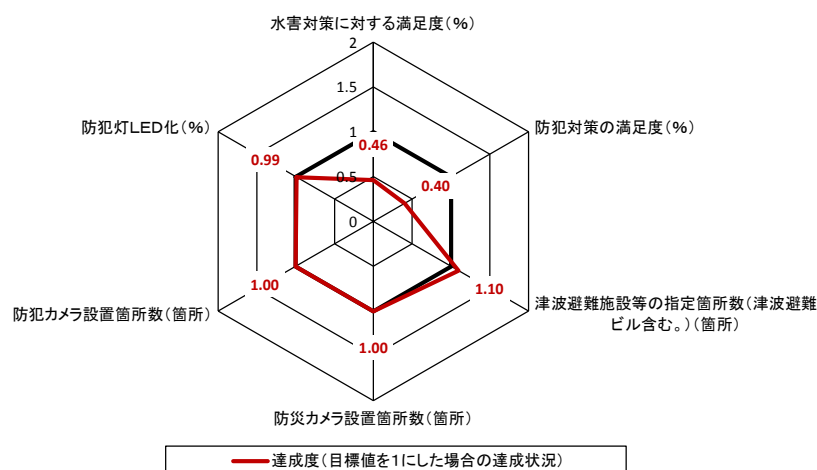
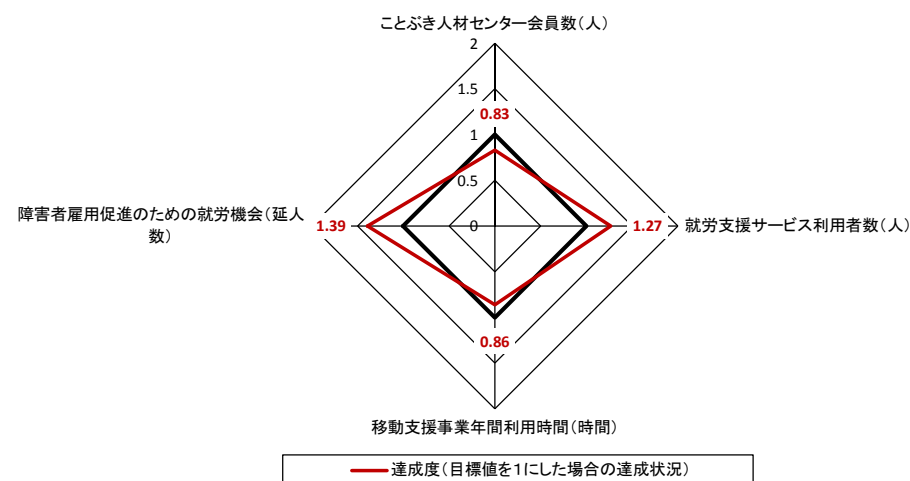
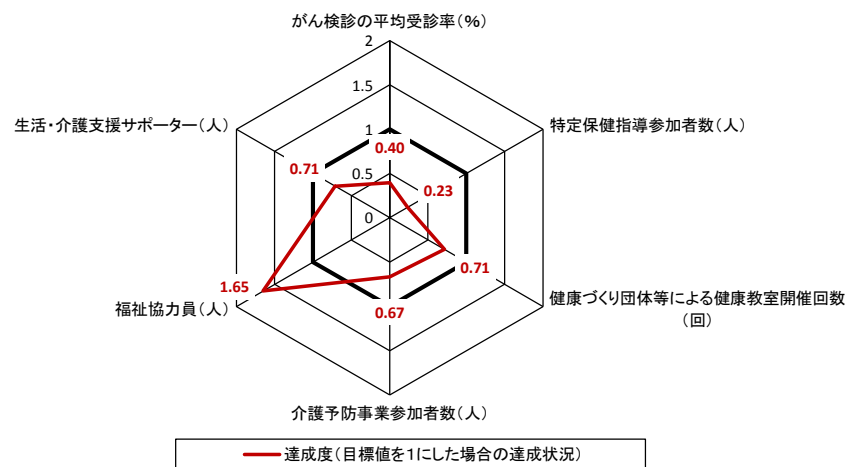
【基本目標1】 子どもを産み・育てたくなる環境をつくる

●子どもを産み・育てたくなる環境づくりを進めます。



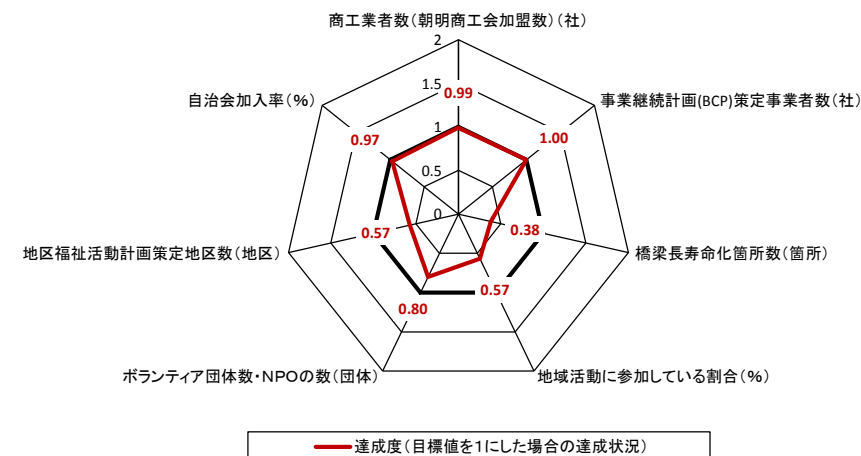
【基本目標2】 健康で安全安心な暮らしを守る

- 災害や犯罪が少ない安全な暮らしができる環境づくりと、いつまでも元気で暮らせる高齢者の健康づくりを進めます。



【基本目標3】 地域力を高め、持続可能な地域をつくる

- 産業の持続的発展、インフラ施設の長寿命化や公共施設の適正管理、地域住民の自主的、主体的な活動を支援し、地域力を高めながら、持続可能な地域づくりを進めます。



基本目標

基本目標① 安心して結婚・子育てができる環境をつくる

- 今後も子育てしやすいまちとして、若い世代が当町で子どもを産み、育てたいと思えるよう、地域社会全体で子どもの育ちや子育て家庭を見守る環境にしていきます。

基本目標② 未来を担うひとをつくる

- 教育や文化・スポーツ活動などをつうじて、子どもが心豊かに育つ環境づくりや、挑戦し、希望がかなう環境を整えるなど、将来、地域で活躍できる人材を育てていきます。

基本目標③ 若い世代が働き・住みたいまちをつくる

- 若い世代の雇用の確保、企業の持続的発展への支援、起業支援などを実施するとともに、地域とのつながる機会や活躍できる場づくりを行い、若い世代が働き、住みたいと思えるまちにしていきます。

基本目標④ 安全・安心な暮らしをつくる

- 災害から住民の生命と財産を守る防災対策を強化するとともに、交差点・路側帯等の改良等による交通安全対策、防犯カメラの設置等による防犯対策に取り組むなど、安全・安心なまちづくりを進めます。
- 高齢者も安心して外出できるよう、公共交通の利便性の向上や安全・安心な歩行環境の整備を行うとともに、医療・福祉体制の充実、健康づくりなどに取り組み、いきいきと元気に活躍できるまちにしていきます。

基本目標と施策内容

基本目標

安心して結婚・子育てができる環境づくり

未来を担うひとをつくる

若い世代が働き・住みたいまちをつくる

安全・安心な暮らしをつくる

数値目標

指標名	現状値	目標値
合計特殊出生率	2.03	2.10

指標名	現状値	目標値
将来に夢や目標を持っている児童生徒の割合	77.0%	↑

指標名	現状値	目標値
商工業者数	525社	530社

※朝明商工会加盟数

指標名	現状値	目標値
水害対策に対する満足度	18.5%	↑

施策内容

①妊娠から出産・子育てまで途切れない支援

- 経済的な負担や不安の軽減を図るための支援の充実
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・赤ちゃん訪問数:96.8%⇒98%

②保育所のサービス充実

- 多様な保育ニーズに対応した保育サービスの充実、保育士の安定確保、認定こども園の設置検討
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・保育所待機児童数:5人⇒0人

③子育て支援サービスの充実

- 地域子育て支援サービスの充実、広域的な連携による病児保育、子育て世代が働きやすい環境づくりへの支援
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・保育所等巡回支援回数:44人⇒80人

④子育て世帯への経済的支援

- 子どもの成長等に応じた子育て世帯への経済的支援
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・川越町の子育ての魅力度:96.6%⇒↑

①学校教育の充実

- きめ細かい学習指導・支援の充実、ICT環境の整備、教職員の教育力向上
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・「自分にはよいところがある」についての肯定的回答:80%⇒↑
 - ・授業に対する満足度:82%⇒↑

②生涯学習・スポーツの推進

- 多様な学習やスポーツ、文化、芸術にふれあえる機会や場の充実、子どもたちが次代のまちづくりの担い手となるための環境づくり
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・図書貸出冊数:77,097冊⇒80,000冊(うち住民の貸出冊数):51,308冊⇒55,000冊
 - ・スポーツ・レクリエーションイベント、大会等の開催数:24回⇒30回

③子どもの居場所づくりの推進

- 子どもたちの健全育成に向けて安心して遊べる場、多世代交流の場としての児童館づくり
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・学童保育所待機児童数:0人⇒0人

①中小企業への支援

- 中小企業への融資制度の充実、事業継承等に向けた支援
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・三重県版経営向上計画認定数:45件⇒74件

②新たな企業誘致の推進

- 企業等の情報収集と地権者や事業者への情報提供、起業者の支援
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・川越工業団地空地件数:0件⇒0件

③若者への就労支援

- 若者への地域企業の紹介や就職情報の提供、マッチングの機会の提供
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・創業塾をつじた町内での起業者数:0人⇒5人

④若者の地域活動への参加促進

- 若者が地域活動に参加できる機会や場所づくり
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・地域活動に参加している割合:39.8%⇒↑

①防災・減災対策の強化

- 水害・地震・津波の対策強化、自助・共助の防災・減災体制の強化、多様なツールを活用した情報発信等の充実
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・耐震補強件数:56件⇒106件
 - ・ブロック塀等除去件数:11件⇒61件

②防犯対策の強化

- 防犯カメラやLED防犯灯の設置、防犯パトロール活動等の推進
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・犯罪発生率:8.03件/千人⇒5.85件/千人

③安全・安心な移動環境の確保

- ふれあいバスの改善と新たな地域公共交通システムの導入検討、安全・安心な歩行環境の確保
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・交通事故発生率:2.66件/千人⇒1.96件/千人

④健康づくりの推進

- 健康寿命の延伸のための健康づくり、生きがいづくりの実施
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・要支援・要介護認定を受けていない人の割合:87.2%⇒88%

⑤インフラ施設や公共施設の長寿命化の推進

- 道路や橋梁の計画的な維持補修、老朽化した公共施設の整備
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・町道の改良済の割合:68%⇒74%

⑥スマート自治体の推進

- 新たな技術を活用した業務の効率化と行政サービスの向上
 - 重要業績評価指標(KPI)
 - ・住民向けメール配信加入者数:2,298人⇒3,100人